

「第4次男女共同参画計画」事業実施状況一覧（令和4年度）

【公表様式】

★基本目標1 一人ひとりが尊重され、支え合うまち

－ 施策の方向(1) 男女共同参画に向けた意識づくり

－ 今後の取組 ① 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し（計画書39頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
1	市の刊行物における表現の配慮	市で発行している「広報ぬまた」などの刊行物について、性別による固定的な役割分担にとらわれない表現になるように配慮します。	次の広報媒体について、上述計画に基づいた表現として行政情報を発信した。 ・「広報ぬまた」発行 ・「市ホームページ」発信 ・SNS「フェイスブック」、「ツイッター」、「インスタグラム」発信	今後も男女共同参画の視点に立ちながら、きめ細かくわかりやすい表現に努める。	全体的に男女共同参画の視点に立った配慮がされていると思われるが、文章表現や掲載する写真の内容について引き続き適切なものとなるように配慮をお願いしたい。	秘書課
2	行政文書における表現の配慮についての情報提供	行政文書などにおいて、男女共同参画の視点に基づいた表現方法等について、情報提供を行います。	情報提供できるまでに至らなかった。	情報提供に至っていないので、方法や内容等を引き続き検討し、実施できるよう努めたい。	他市の状況などの情報収集及び研究を行い、ガイドラインの作成に早期に取り組み、周知されたい。	市民協働課

－ 今後の取組 ② 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進（40頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
3	男女共同参画情報紙の発行	男女共同参画についての意識啓発を行うため、男女共同参画情報紙「ハピネス」を発行します。	男女共同参画情報紙「ハピネス」第15号を市民参加により作成・発行 ・12/1に全戸配布 ・市ホームページに掲載 ・市Facebook及びtwitterにて周知	・市民参加による編集の形を継続することが出来た。 ・発行回数は1回、全戸配布を継続した。 ・Facebookやtwitterなどより周知した。 ・より効果的な発信ができるよう、引き続き方法等検討していきたい。	多様なテーマや角度から話題にされていることは評価できるが、内容のさらなる充実を図るとともに、市民への情報発信方法についてはさらなる工夫をお願いしたい。	市民協働課
4	男女共同参画講演会の開催	男女共同参画についての意識啓発を行うため、著名人等による講演会を開催します。	○セミナー企画実行委員会・2回開催 ○講演会（6/25開催） ・講師：清田隆之（文筆家） ・演題「“普通の男性たち”が抱える生きづらさと男らしさの話」 ・参加者44名 ・内容は情報紙及び市公式ホームページで紹介した。	・講演会について、新型コロナウイルス感染症の流行により過去2年中止としていたが、感染防止策を取りながら開催することができた。 新たな参加者につながるテーマや情勢に応じた開催方法等を引き続き検討して講演会を開催したい。	旬な人、また知名度のある人を講師に招き、多様なテーマを採用していただきたいとともに、多くの方々に聴講いただけるよう周知方法にさらなる工夫をお願いしたい。	市民協働課
5	市の広報誌やホームページ等を活用した広報活動	「広報ぬまた」や「市ホームページ」を活用し、男女共同参画についての広報、啓発を行います。	○男女共同参画講演会・講座の情報をそれぞれ広報ぬまた及び市ホームページに掲載。また、市Facebook及びtwitterにて開催の周知や実施報告等を行った。 ○男女共同参画講演会の実施報告を市ホームページに掲載 ○女性活躍推進法の関連により市ホームページで周知	引き続き様々な機会や媒体を活用して情報を発信していきたい。	読んでもらう工夫が必要である。魅力ある題材を取り上げ採用し、引き続き意識啓発に努力願いたい。	市民協働課

－ 施策の方向(2) 男女平等を推進する教育・学習の充実

－ 今後の取組 ① 家庭・地域社会における男女平等教育・学習の推進（41頁）

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
6	男女共同参画講座の実施	市民一人ひとりが男女共同参画の意義を正しく理解することと、男女共同参画の視点に立って率先して活動する者の人材育成を目的に市民を対象とした男女共同参画講座を実施します。	・企画実行委員会2回開催（委員24人） ・連続講座（5/23、12/2～3/31）2回開催 参加者延べ53人 第1回は講演会の事前学習の機会とした。 第2回は申込者のみに期間限定で講演の動画を市公式YouTubeにて配信という形式で実施した。	・教職員向け研修会では、オンライン参加を取り入れるなど、工夫して開催できた。 ・新たな参加者につながる講座等について、テーマや開催方法等を引き続き検討したい。	企画段階より市民に参画いただき、地域のリーダーを育てる意義は重要であり、より多くの方の参加なくては成り立たない。動画配信など効果的なものもあるので、より多くの方に参加いただけるよう、魅力ある内容の検討と効果的な周知に努められたい。	市民協働課

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
7	市民文化大学	市民の生活をより良くするため、人権講座やコミュニケーションスキルなどの生涯学習講座を実施します。	1 市民文化大学「思いやりと笑顔 ～人権感覚を磨く～」と題して実施ほか ○期日、場所 11/16、利南地区コミュニティセンター 1/19、池田地区コミュニティセンター ○参加者 合計41人 ○内容 利根教育事務所社会教育主事の講義及びDVD上映	・参加者の要望等を取り入れ、質の高い講座を実施すること。 ・参加者を募るための広報を工夫すること。	継続して地道に取り組んでいるが、より多くの方に参加いただけるよう、魅力ある内容と周知方法の研究をお願いしたい。	生涯学習課
8	沼田市小中学校PTA連合会	児童生徒の幸福な成長のため、PTAに対し男女共同参画を推進し、健全なPTAの発展を促進します。	第1回 6/18 昭和村公民館にて開催 19名参加 第2回 12/2 利根沼田振興局にて開催 18名参加 人権感覚・人権意識を高めるためワークショップ・DVD視聴、講演会の実施 小中学校PTA連合会活動延べ20回	父親の家庭教育委員会への参加率を高め、健全なPTAの発展を促すこと。	健全なPTAの発展のため、男女共同参画の視点に立ち、参加しやすい活動の推進を図られたい。	生涯学習課

－ 今後の取組 ② 学校教育などにおける男女平等教育の推進 (P42)

No.	事業名	事業内容	実績	課題等	推進委員会の意見	担当課
9	男女平等学習	児童生徒に対し、学級活動や道徳科の授業の中で男女共同参画についての学習を実施します。	○「沼田市・先生の日」幼小中教職員研修会及び学校訪問において、道徳教育の充実にかかわる重点施策を示し、周知した。 ○各校への学校訪問において、道徳科の授業改善や道徳教育の推進について、指導助言を行った。	○各校において「考え・議論する」道徳科への質的転換が徐々に図られている様子がみられる。さらに推進されるよう指導助言を行っていく。	貧困やDVなど多様な人権課題の根源には、固定的な性別分担意識や先入観、偏見があると思われるので、性の多様性を学ぶことなど、教育現場において幅広い学習の機会を設けるようお願いしたい。	学校教育課
10	教職員研修	道徳教育指導者養成研修や人権教育推進協議会、地区別人権教育研究協議会などで男女共同参画教育について検討し、学校現場で活用します。	○4月校長会において、市人権教育推進方針を基にしながら、人権教育の推進について周知した。 ○12月の定例校長会において、人権週間を活用した人権教育の推進について説明し、周知した。 ○各校への学校訪問において、人権教育の推進について情報伝達した。	○引き続き、学校訪問や校長会の場で、よりよい情報提供をしていく。	貧困やDVなど多様な人権課題の根源には、固定的な性別分担意識や先入観、偏見があると思われるので、教職員に幅広い研修の機会を設けるようお願いしたい。	学校教育課
11	人権教育	「沼田市人権教育推進方針」に基づき「沼田市SNSルール」事業などにより、学校教育の場における人権教育を実施します。	○「沼田市・先生の日」幼小中教職員研修会において、配布した「沼田市人権教育推進方針」について説明、周知した。 ○地区別人権教育研究協議会は、沼田西中学校で行われ、授業研究を通して全校からの参加者と人権教育実践上の課題について協議した。	○人権教育の充実に向けて、学校教育における取組についてより一層の周知を図っていく。 ○人権教育の重要課題について、「その他の人権問題」で挙げられている様々な人権問題についても理解を深めていく。	多様な人権課題に折に触れて取り組むことで、男女共同参画社会の“当たり前”を身に付けた子どもの育成に努められたい。また人権教育を実践する教職員の意識啓発にも引き続き取り組まれたい。	学校教育課